

3部

3月
科目修了試験の
ご案内

1 // 3月科目修了試験の受験申込み

2018年度第6回科目修了試験をp.17の日時・会場で実施します。

試験実施日	申込締切・ レポート締切日	受験通知書 到着予定日	成績通知(履修 状況票)発送予定
3/2(土)・ 3/3(日)	2/13(水)必着	2/20(水) ※2/20までに届かない場合 は2/21午前中までに通信教 育部までご連絡ください。	3/27(水)

※受験科目の追加は2/14(木)午前まで、受験会場の変更は2/21(木)午前まで受け付けます。

2 // 科目修了試験に関するご案内

- 申込・受験上の留意点 → 『学習の手引き』4章2節または7章
- 教科書持込可科目 → 受験通知書にてご確認ください
- 自筆ノート持込可科目 → 受験通知書にてご確認ください
- 卒業試験について → 『学習の手引き』7章または5章
- 試験結果通知後「不可」の理由が不明の場合 → 『学習の手引き』4章1節または6章「担当教員への質問」の利用が可
- 本学職員による学習相談が可能な会場 → 仙台
- メールによる問合せ先 → ut@tfu-mail.tfu.ac.jp (結果照会は不可)

3 3月科目修了試験の実施日時・会場

会場地図 → 『試験・スクーリング情報ブック2018』 p. 94～109参照

日時	都市名	会場名
3 / 2 (土) 13 : 30集合	仙台 (注1)	東北福祉大学 仙台駅東口キャンパス
	旭川	ときわ市民ホール 1階研修室101
	帯広	とかちプラザ 3階研修室307
	盛岡	アイーナ 8階会議室803
	山形	山形テルサ 3階研修室A
	福島	福島テルサ 3階あづま
	東京 (注2)	東北福祉大学 東京サテライト (四ツ谷)
	静岡	静岡県立大学 短期大学部 小鹿キャンパス教育棟1階103教室
大阪	日本研修センター 十三 3階小会議室D	
3 / 3 (日) 9 : 45集合	仙台 (注1)	東北福祉大学 仙台駅東口キャンパス
	札幌	かでの2・7 7階730研修室
	青森	アスパム 5階白鳥
	秋田	秋田県生涯学習センター 5階第3研修室
	東京 (注2)	東北福祉大学 東京サテライト (四ツ谷)
	新潟 (注3)	新潟医療福祉カレッジ 2号館

(注1) いずれか一方の日程のみ受験可。使用教室は当日の案内掲示板を参照。

(注2) いずれか一方の日程のみ受験可。開室予定時刻は集合の40分前。

(注3) スリッパ等の上履きをご持参ください。

時間割	3 / 2 (土)	3 / 3 (日)
	13 : 30集合会場	9 : 45集合会場
1科目め	13 : 45～14 : 30	10 : 00～10 : 45
2科目め	14 : 30～15 : 15	10 : 45～11 : 30
3科目め	15 : 15～16 : 00	11 : 30～12 : 15
4科目め	16 : 00～16 : 45	12 : 15～13 : 00

スクーリング・アンケートより(3)

アンケートより、スクーリングの感想を抜粋しました。

●基礎演習 門脇 佳代子

- ・今回のスクーリングで、レポートの作成の仕方が理解することができました。グループワークをしたことで、他の方の意見や考え方が聞けたので良かったです。自分で資料を探すことの手順や方法も学べたので良かったです。
- ・レポートの骨格を作る大切さがわかりました。今後のレポート学習の際は、レジュメ作成をしてからレポートに取り組みたいと思います。

●医療・福祉経済論 佐藤 英仁

- ・難しい内容を知識がない人用に簡潔に資料にまとめてくださり、またそれを使って丁寧に教えていただき、わかりやすかったです。経済の基礎がわかってニュースや新聞も、より深く内容がわかるなあと思いました。
- ・福祉を数字でみることで、現在の状況を目でみてわかるようになった。その数字を読み解くと、今何をどのように進めていかなければならないかがわかった。

●NPO論 金 政信

- ・自分が現在NPO法人で働いているのでどういったものか（他の法人との違いなど）興味があり今回受講しました。NPOというものが社会的使命を持っていることや20項目にも及ぶ活動があることを初めて知りました。ボランティアの精神は気持ちだと思うので、今回学んだことと職場の理念に基づき活動していければと思います。
- ・NPO非営利組織で働いたことがありません。常に会社の利益を重点におき、毎日仕事をしています。しかし、今回の講義で私も何かしたい!!何ができるだろうか??と考えさせられました。これからゆっくりと考えてみたいと思います。

●人間関係論 山口 奈緒美

- ・人間関係の維持と崩壊のしくみ、必要なことが学べ、納得できることが多々あった。拒絶感受性の高い人への対応、受容経験がとても少ない子への対応は具体的でわかりやすく、即現場でいかしたいと思った。非言語コミュニケーションの方が圧倒的に相手にメッセージを送っている事実に驚いた。講義内容は日常生活にいかせると話されていたようにコミュニケーションをとるうえで、たくさんのヒントをいただきました。
- ・他者との関係において、自分のとっていた行動が相手に及ぼす影響について、思い当たることはいろいろありました。行動についての心理的な根拠を知ることができました。自分に改善すべき点がいろいろあると思いました。